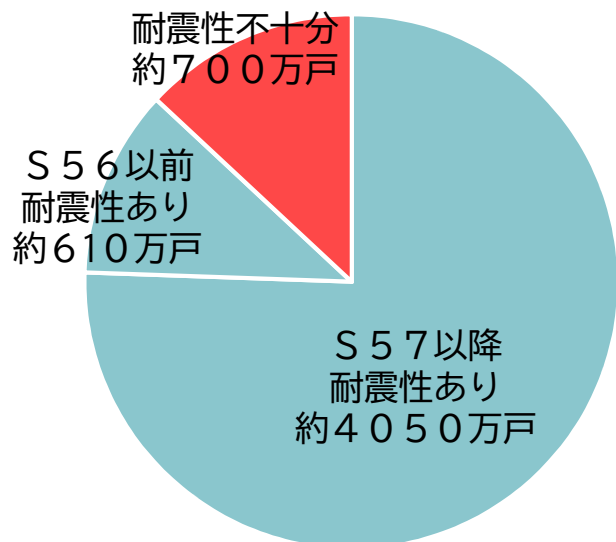


住宅の耐震化率

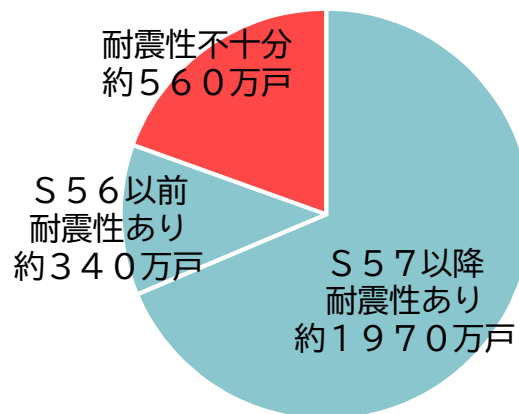
現状値：平成30年



耐震化率 約87%

総戸数 約5360万戸
耐震性あり 約4660万戸

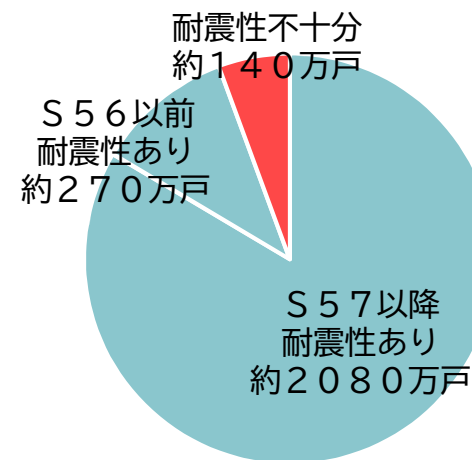
戸建て住宅



耐震化率 約81%

総戸数 約2880万戸
耐震性あり 約2320万戸

共同住宅



耐震化率 約94%

総戸数 約2490万戸
耐震性あり 約2350万戸

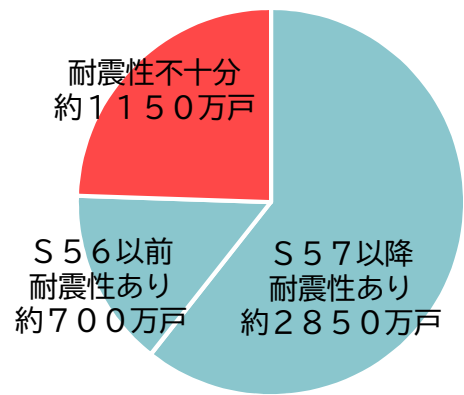
総務省「住宅・土地統計調査」をもとに、国土交通省推計

目標

令和12年までに耐震性が不十分な住宅をおおむね解消

住宅の耐震化の進捗状況

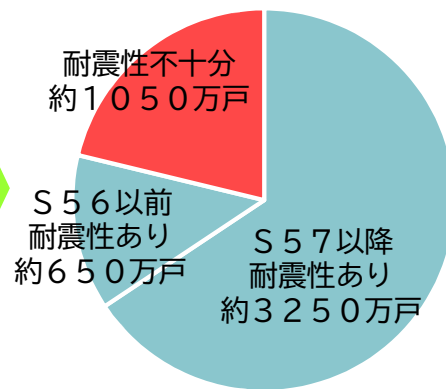
平成15年



耐震化率 約75%

総戸数 約4700万戸
耐震性あり 約3550万戸

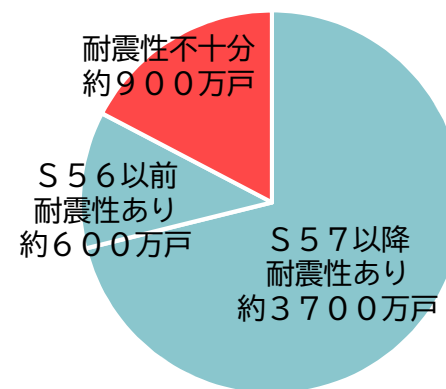
平成20年



耐震化率 約79%

総戸数 約4950万戸
耐震性あり 約3900万戸

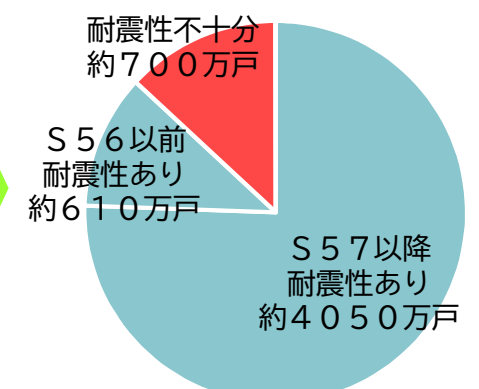
平成25年



耐震化率 約82%

総戸数 約5200万戸
耐震性あり 約4300万戸

現状値：平成30年



耐震化率 約87%

総戸数 約5360万戸
耐震性あり 約4660万戸

耐震診断義務付け対象建築物の耐震化の進捗状況

令和2年3月31日時点の耐震化率

要緊急安全確認大規模建築物

耐震化率 約89%

総棟数 11084棟
耐震性あり 9825棟
耐震性不十分 1259棟

要安全確認計画記載建築物

耐震化率 約40%

総棟数 4596棟
耐震性あり 1827棟
耐震性不十分 2769棟

耐震診断義務付け対象建築物の合計

耐震化率 約74%

総棟数 15680棟
耐震性あり 11652棟
耐震性不十分 4028棟

令和3年3月31日時点の耐震化率

要緊急安全確認大規模建築物

耐震化率 約90%

総棟数 11026棟
耐震性あり 9895棟
耐震性不十分 1131棟

要安全確認計画記載建築物

耐震化率 約40%

総棟数 5731棟
耐震性あり 2285棟
耐震性不十分 3446棟

耐震診断義務付け対象建築物の合計

耐震化率 約73%

総棟数 16757棟
耐震性あり 12180棟
耐震性不十分 4577棟

目標

令和7年までに耐震性が不十分な耐震診断義務付け対象建築物をおおむね解消

※耐震診断義務付け対象建築物は旧耐震基準で建築されたもののみが対象であり、新耐震基準建築物は含まれない。

・要緊急安全確認大規模建築物：平成27年12月31日時点で存在した不特定多数の者が利用する一定規模以上の建築物等で、法令により規定されたもの。

・要安全確認計画記載建築物：地方公共団体が指定する避難路の沿道建築物及び都道府県が指定する防災拠点建築物で、今後も対象自体が追加されるもの。

※耐震診断結果等が公表されている棟数を基に耐震化率を算出